



普通高等教育“十一五”国家级规划教材

# 新大学日语

## 听力与会话 ②

(修订版)

总主编 陈俊森

主 编 徐 曙



高等教育出版社  
Higher Education Press



## 新大学日语系列教材

- 高等学校大学外语教学指导委员会组织编写
- 按照《大学日语课程教学要求》全新修订
- 针对“大学日语四、六级考试”设计完成

总主编 陈俊森

- |                            |              |
|----------------------------|--------------|
| ◎ 新大学日语标准教程（基础篇）1          | 主编 赵 刚       |
| ◎ 新大学日语标准教程（基础篇）2          | 主编 侯仁锋       |
| ◎ 新大学日语标准教程（基础篇）练习册        | 主编 陈雨贤       |
| ◎ 新大学日语标准教程（提高篇）1          | 主编 徐敏民       |
| ◎ 新大学日语标准教程（提高篇）2          | 主编 孟 瑾       |
| ◎ 新大学日语标准教程（提高篇）练习册        | 主编 陈雨贤       |
| ◎ 新大学日语阅读与写作1（修订版）         | 主编 翟东娜       |
| ◎ 新大学日语阅读与写作2（修订版）         | 主编 赵 刚 仁科喜久子 |
| ◎ 新大学日语阅读与写作1、2 教学参考书（修订版） | 主编 翟东娜 赵 刚   |
| ◎ 新大学日语阅读与写作3（修订版）         | 主编 陈百海       |
| ◎ 新大学日语阅读与写作4（修订版）         | 主编 吴 侃       |
| ◎ 新大学日语阅读与写作3、4 教学参考书（修订版） | 主编 陈百海 吴 侃   |
| ◎ 新大学日语听力与会话1（修订版）         | 主编 徐 曙       |
| ◎ 新大学日语听力与会话1 教学参考书（修订版）   | 主编 徐 曙       |
| ◎ 新大学日语听力与会话2（修订版）         | 主编 徐 曙       |
| ◎ 新大学日语听力与会话2 教学参考书（修订版）   | 主编 徐 曙       |

www.cfo.edu.cn  
www.englishxp.edu.cn

ISBN 978-7-04-030053-6



9 787040 300536 >

定价 30.00 元

2BX2



普通高等教育“十一五”国家级规划教材

# 新大学日语

## 听力与会话 ②

(修订版)

Xin Daxue Riyu Tingli yu Huihua 2 (Xiudingban)

(第一版)



高等教育出版社·北京  
HIGHER EDUCATION PRESS BEIJING

### 图书在版编目(CIP)数据

新大学日语听力与会话.2/陈俊森主编;徐曙分册主编. —2版(修订本). —北京:高等教育出版社, 2010.7

ISBN 978-7-04-030053-6

I. ①新… II. ①陈… ②徐… III. ①日语-听说教学-高等学校-教材 IV. ①H369.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2010)第 096681 号

策划编辑 李 炎      责任编辑 李 炎      封面设计 王凌波  
版式设计 刘 艳      责任校对 李 炎      责任印制 尤 静

出版发行 高等教育出版社  
社 址 北京市西城区德外大街4号  
邮政编码 100120

经 销 蓝色畅想图书发行有限公司  
印 刷 潮河印业有限公司

开 本 787×1092 1/16  
印 张 12.75  
字 数 287 000

购书热线 010-58581118  
咨询电话 400-810-0598  
网 址 <http://www.hep.edu.cn>  
<http://www.hep.com.cn>  
网上订购 <http://www.landaco.com>  
<http://www.landaco.com.cn>  
畅想教育 <http://www.widedu.com>

版 次 2002年5月第1版  
2010年7月第2版  
印 次 2010年7月第1次印刷  
定 价 30.00元(含光盘)

本书如有缺页、倒页、脱页等质量问题,请到所购图书销售部门联系调换。

版权所有 侵权必究

物料号 30053-00

# 修订版前言

## 一、修订背景

《新大学日语》系列教材是新世纪开始时，依据《大学日语教学大纲》编写的教材，自出版以来，受到了全国广大高校日语教师和学生的喜爱，对大学日语的教学起到了很好的促进作用。

2008年9月，教育部高等学校大学外语教学指导委员会日语组重新修订了教学大纲，制定出了适合高等教育各类学生的《大学日语课程教学要求》。随着中日交流的深入和扩大，社会对日语人才的需求发生了很大的变化，除了人数的扩大以外，在运用能力方面对日语使用者提出了很高的要求。为了适应新的社会需求，《大学日语课程教学要求》将教学目标定位为“培养学生不同层次的日语综合运用能力”，同时整合了传统的第一外语教学和第二外语教学，实行分级指导。教学安排共分为6个级别，其中1~4级各60学时，5级和6级各120学时。

依据《大学日语课程教学要求》，全国大学日语考试设计组制定了新的《大学日语四、六级考试大纲》，改革了以往的大学日语四级考试，新增设了大学日语六级考试，并于2009年6月开始在全国实施。

为了贯彻实施《大学日语课程教学要求》，并且与新的大学日语六级考试对应，我们决定对《新大学日语》系列教材进行修订。

## 二、修订原则

1. 贯彻执行《大学日语课程教学要求》中5级和6级的各项要求。
2. 适当兼顾新的“大学日语六级考试”。
3. 以提高学生的应用能力为主。
4. 吸收最新的日语教育理论和方法。

## 三、修订内容

### 阅读与写作

#### 1. 练习的修订。

适当减少语言知识的练习，增加运用能力的练习。根据课程教学要求，增加了日译汉的练习，加强了阅读理解的训练。阅读理解重在训练以下策略：理解主旨大意、判断作者的观点、态度、获取重要信息和特定细节、理解句子中省略或隐含的成分、理解句子之间的关系、理解指示词所指代的内容、理解文章中的关键词和关键句、理解复杂结构的句子意义。

## 2. 新增写作训练。

新的课程教学要求提高了对写作的要求,例如,5级的要求是:“能完成一般性写作任务,能写常见的应用文,能描述各种图表,能就一般性话题在半小时内写出250字的短文,……”6级的要求是:“能就一般性的主题表达自己的观点,能撰写通知、报告、信函和所学专业论文的日文摘要,能在半小时内写出350字的短文,……”将写作训练单独作为一个项目设立,就是为了充分贯彻这个新的要求。写作训练分为两个部分,一个是基础作文,主要训练写作的基本方法;另外一个实践作文,主要是应用型的写作训练。

## 3. 例句的调整。

对例句做了一定程度的调整,加强了句子的语篇功能,提高了应用价值。

## 听力与会话

### 4. 对第一册各课part 1的第一题进行调整。

将语音训练的内容改为跟读方式的准备练习,内容都是与本课任务有关的单句或短小会话,这个练习可以帮助学习者热身。

### 5. 对第一册各课part 4和第二册各课part 4的第一题进行调整。

提出一个具体任务要求,让学生进行角色扮演,通过会话完成一个具体的任务,让会话成为一个有意义的言语行为。并且通过听范例,使之和会话的内容相关联,将听和说有机地结合在一起。有的课使用了辩论和演讲的形式,多种方式培养学生的实践能力。

除了以上修订内容以外,各册都对模拟试题进行了调整,使之更加符合学习目标,更加靠近大学日语六级考试的要求。另外,各册都在每课前增加了“学习目标”,使得教师和学习者能够一目了然地知道本课的任务要求。

此次修订是在2002年版的基础上进行的,我们对第一版的作者及相关人员表示衷心的感谢。

本系列教材被列为教育部“普通高等教育‘十一五’国家级规划教材”。

《新大学日语》系列教材修订委员会

2009年8月



# 本册使用说明

本教材是为以日语为第一外语的大学本科学生编写的，也可作为具有同等日语能力的学习者提高听解能力和口语交际能力的教材和自学课本。

本教材以功能交际法为基本教学指导思想，将《大学日语课程教学要求》中所提出的各项听说要求具体贯穿到本教材的各个典型听说场景中，同时给出相关的表达方式及其指导。本教材还以复习、整理为主线，以期帮助学习者将以前所学的知识系统起来，达到巩固、提高的目的。

本教材的特色是：高度涵盖《大学日语课程教学要求》所规定的内容，同时引入现代生活中必须掌握的词语，内容新颖，自然活泼，实用性强，循序渐进，难易度适中，听说有机结合，形式多样，图文并茂。每课设有具体学习目标，任务明确，整套教材与相关考试接轨。相信使用者会有耳目一新之感。

本教材包括两册学生用书和两册教学参考书。每册由15课组成，教学时间以两学期40~44学时为宜。

本册教材每课分为4个部分(Part 1~Part 4):

Part 1为听音跟读简短功能会话。

听音跟读要求仔细听辨，反复跟读，掌握日语各种情景中的功能会话表达形式以及各功能表达的语音语调、节奏、语流音变（约音及其语音脱落）。这一部分的练习目的也是为了培养学习者的听说技能。在学习过程中尽量背下与功能意念相关的表述形式，进而创造性地回答其后的问题。

Part 2为一篇10~15句左右的会话。

会话均根据《新大学日语 阅读与写作（修订版）》相应课文或阅读文章编写而成，其内容基本相同，词汇、句型基本相关，在练熟会话的基础上，回答其后的问题。同时也可扩展内容，采用提问及回答的形式，提高口语表达的熟练程度。

Part 3为听解10个较短的会话和一个较长的会话。

较短的会话只设1问，较长的会话设3~4问，听完后从选择项中选出一个最佳答案。题型与国内外同类考试接轨，与大学日语四、六级考试一致。听解前可预览选择项，做到心中有数，听解中可边听边记要点，以备选择参考。

Part 4为听相关经典会话用日语口头回答有关问题或发表感想，也有归纳转述大意之练习。

听经典会话回答问题或发表感想等练习旨在培养学习者捕捉主要信息的能力，掌握相关表达，同时训练短期记忆能力。

归纳转述大意是听一篇300字左右的短文，要求边听边记，听完后写出这篇短文的3~4个关键词，然后根据提示，归纳大意、口头转述。

本教材最后还附有两套听解模拟试题，题型、题量均与大学日语四级考试相同，难度也相当。学完本教材，完成这两套模拟试题，大致可测出自己的听解水平，对参加大学日语四、六级考试和其他相关日语考试会大有裨益。

本教材出现的词汇释义一般只限于常用的及本课中出现的词义。每个词后以数码式标出声调类型。

语法注释以介绍用法为主，一般不列出译文。

会话提问、感想发表及大意归纳等虽给出了部分范文，但仅作为参考，不要求学习者所用的词汇或表达形式完全与范文一致。

本教材与《新大学日语 阅读与写作(修订版)》配套，相辅相成，系统性强，一并使用时，宜先上《新大学日语 阅读与写作(修订版)》，再学本书。当然也不妨独立使用。

希望本教材能成为广大日语学习者提高听说能力的良师益友。



# 目次

## 第 1 課 郵便局で小包を送る .....1

- Part 1 2
- Part 2 3
- Part 3 4
- Part 4 7

## 第 2 課 スケジュールの打ち合わせ ..... 11

- Part 1 12
- Part 2 13
- Part 3 14
- Part 4 17

## 第 3 課 上野公園で花見をする .....21

- Part 1 22
- Part 2 23
- Part 3 24
- Part 4 27

## 第 4 課 授業の欠席届 .....31

- Part 1 32
- Part 2 33
- Part 3 34
- Part 4 36

**第 5 課 論文の書き方** .....40

- Part 1 41
- Part 2 42
- Part 3 43
- Part 4 46

**第 6 課 年始の挨拶** .....51

- Part 1 52
- Part 2 53
- Part 3 54
- Part 4 57

**第 7 課 ギョーザを作る** .....61

- Part 1 62
- Part 2 63
- Part 3 64
- Part 4 67

**第 8 課 夏休みの計画** .....71

- Part 1 72
- Part 2 73
- Part 3 74
- Part 4 77

**第 9 課 飛行機の切符の予約** .....82

- Part 1 83
- Part 2 84
- Part 3 85

Part 4 89

**第 10 課 映画について語り合う .....93**

Part 1 94

Part 2 95

Part 3 96

Part 4 99

**第 11 課 青春18切符の上手な利用方法 .....104**

Part 1 105

Part 2 106

Part 3 107

Part 4 110

**第 12 課 コンパの司会 ..... 114**

Part 1 115

Part 2 116

Part 3 118

Part 4 121

**第 13 課 さよならパーティーでの挨拶 .....126**

Part 1 127

Part 2 128

Part 3 130

Part 4 132

**第 14 課 苦情を言う .....137**

Part 1 138

Part 2	139
Part 3	140
Part 4	143

**第 15 課 就職のための面接試験.....148**

Part 1	149
Part 2	150
Part 3	151
Part 4	154

<b>模擬試験1 .....</b>	<b>159</b>
<b>模擬試験2 .....</b>	<b>164</b>
<b>単語索引 .....</b>	<b>169</b>



# 第 1 課



## 郵便局で小包を送る

### 学習目標

#### ● Part 1

1. 会話を聞いて、提案する表現を学ぶ。
2. 「いいえ」の使い方を学ぶ。

#### ● Part 2

1. 会話を聞いて出前と配達の違いを把握する。
2. 出前と消費者について日本語で自分の考えを述べる。

#### ● Part 3

1. 登場人物の関係、人数、場面、行動、理由、場所、予定、人間像、順序、帰着点などを聞き取る。
2. 物をねだる時の表現を学ぶ。

#### ● Part 4

1. ディベートとその進め方を学ぶ。
2. 録音で聞いたスピーチの要旨をまとめる。

## Part 1



会話を聞いて練習しましょう。そして後の質問に答えましょう。

人物： 陳明 局員

場所： 郵便局

陳明： すみません。急ぐ書類があるんですが、一番早いのは何でしょうか。

局員： どこまでですか。

陳明： 中国です。

局員： それなら、国際エクスプレスメールが一番早いです。

陳明： 何日かかりますか。

局員： そうですね。2、3日で届くでしょう。

陳明： じゃあ、それをお願いします。

局員： これは、専用封筒です。どうぞご記入ください。

陳明： (記入してから)はい、これでよろしいでしょうか。

局員： はい、結構です。今、計りますから……。えーっと、300グラムまで900円で、専用封筒は30円ですので、930円になります。

陳明： あのう、小包もここでいいですか。

局員： いいですよ。中身は何ですか。

陳明： 書籍です。

局員： 手紙は入っていませんね。

陳明： はい、本だけです。

局員： それも中国までですか。

陳明： はい。SAL便でお願いしたいんですが。

局員： ちょっとこの箱じゃ弱いですね。ゆうパックの箱をお使いになったらどうですか。

陳明： じゃあ、お願いします。

局員： 5.3キロです。5キロから5.5キロまでは4200円です。さきほどの930円とゆうパックの箱代50円を入れまして5180円頂きます。

陳明： はい。

局員： 6000円お預かりします。えーっと、820円のおつりです。ありがとうございました。

陳明： よろしくお願いします。

## 問題

1. 急ぐ郵便物は何を利用すれば一番早く着きますか。
2. 小包で書籍などを郵送する時に中に入れてはいけないものは何ですか。
3. 陳さんは全部でいくら払いましたか。そのうち、SAL便はいくらかかりましたか。
4. 中国から日本へ手紙を出す場合、アドレスや氏名などは封筒にどう書けばいいですか。

## Part 2



会話の文を見ながら聞きましょう。そしてその後の質問に答えましょう。

## デマエと消費者

(A・B同僚の会話)

- A: やあ、お帰りなさい。お久しぶりですね。
- B: ええ、あまりご連絡もしませんで、すみませんでした。
- A: いえいえ、こちらこそ。で、今回、アメリカには、何年いたんでしたっけ？
- B: うーん、2年ちょっとかな。
- A: アメリカの生活はどうでしたか。
- B: 家は広いし、物価は安いし、本当に住みやすかったですよ。ただ、日本に帰ってくると、日本は便利な国だなあと実感しますね。
- A: そうですか。便利って何が便利なんですか。
- B: やっぱり、一人暮らしだと、出前とか配達の手サービスは有難いですね。
- A: 出前とか配達ってアメリカにはないんですか。
- B: いや、あるにはあるんですが、せいぜい新聞と牛乳くらいですね。
- A: そうなんですか。
- B: 日本じゃ、お寿司やラーメンのような食べ物はもちろん、お米、クリーニング、お酒、何でも電話1本で玄関まで届けてくれますからね。ほ

んと便利ですよ。

A: 私なんてずっと日本で暮らしているから、それが当たり前だと思ってましたよ。

B: ええ、私もアメリカに行く前はそうでしたよ。ところが、向こうでは配達の新開と店で売っている新聞とでは値段が違うんですよ。

A: 配達のほうが高いんですか。

B: ええ、そうなんです。まあ、人件費の分高くなると言われれば、確かにそうなんですけど……

A: 日本でそんなことになったら、新聞を取る人が減るでしょうね。

B: 出前や配達サービスは固定客を増やすためにあるんですからね。

A: さあ、お昼にしましょう。今日は何にしましょうか。

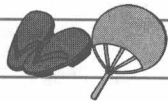
B: せっかくですから、出前でそばでもとりましょう。

(《新大学日语阅读与写作3》第1課 本文「デマエと消費者」に基づく)

### 問題

1. 日本ではどのような物が、出前、配達してもらえますか。
2. 日本とアメリカでは、出前と配達サービスにどんな違いがありますか。
3. どうして日本では出前、配達サービスがこんなに広がったと思いますか。
4. 中国には出前や配達サービスがありますか。

## Part 3



一 短い会話を聞いてその後の質問に答えましょう。答えは選択肢から適当なものを一つ選びましょう。

1. [A] 夫婦の会話  
[B] 親子の会話



- [C] 友達同士の会話  
[D] 兄弟の会話
2. [A] 4人家族  
[B] 5人家族  
[C] 6人家族  
[D] 7人家族
3. [A] 病院  
[B] 花屋  
[C] 洋服屋  
[D] 床屋
4. [A] 先生在所へ行ってから帰ります。  
[B] 男の人と一緒に帰ります。  
[C] 一人で先に帰ります。  
[D] 王さんが戻ってきたら一緒に帰ります。
5. [A] 痩せたいから。  
[B] 朝寝坊するから。  
[C] 病気だから。  
[D] 忙しいから。
6. [A] 南改札口の右にある本屋  
[B] 南改札口の左にある本屋  
[C] 北改札口の右にある本屋  
[D] 北改札口の左にある本屋
7. [A] 歯医者に行きます。  
[B] 会議に出ます。  
[C] 準備をします。  
[D] 病院に行きます。
8. [A] 林さんです。